
殺し屋の鈴木さん誕生！！

エラ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

殺し屋の鈴木さん誕生！！

【Nコード】

N8071T

【作者名】

エラ

【あらすじ】

あるところに鈴木さんという人がいました。

ある日あることをきっかけに鈴木さんはあるものになりました。

(前書き)

鈴木さん、鈴木さん、
人殺してなんですか？

あるところに鈴木さんという人がいました。

鈴木さんの趣味はドライブをすることです。

鈴木さんはよく大道路を走っていました。(車で)

ある日のことです。

鈴木さんがいつものように車で、走っていると若い青年が人通りのないところを歩いているのを発見しました。

鈴木さんはあることを思いつきました。

あいつをひき殺してやろう。

鈴木さんは車の速度を速くしていきました。

青年は自分が狙われていることに全く気付きません。

青年の5メートルほど後ろに近づいたとき青年はふいに後ろを振り向きました。

そしてきやあああああああ~~~~~!!!

という叫び声をあげました。

青年が叫び終わる前に鈴木さんは青年を轢きました。

どんつという音がして青年は10メートル先に飛ばされました。

血がたらたらと流れています。

鈴木さんは思いました。

人を轢くってなんて楽しいんだろうと。

それ以来鈴木さんは警察にはれないように人通りのない道を探しては見つけ、人を轢いていきましたとさ。

めでたしめでたし。

(後書き)

というわけで

鈴木さんはあっさり殺人犯になってしまいましたね。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8071t/>

殺し屋の鈴木さん誕生！！

2011年10月9日04時54分発行